

外国人児童生徒教育の手引き

【平成 26 年 3 月改訂】



豊橋市教育委員会
豊橋市外国人児童生徒教育推進委員会

ま え が き

下表は、外国人児童生徒の不登校率ならびに中学校卒業後の進学率に関して 10 年前（平成 15 年）との比較を表したものです。不登校率は大幅に減少し、日本人の子どもたちと共に学校生活を送っている状況をうかがうことができます。また、中学校卒業後の進学率からは、より多くの子どもたちが上級学校へ進学し、高度な教育や技術を身につけ、各人の夢をかなえるために義務教育を巣立っていることがわかります。これらは、これまでの豊橋市の教育施策の成果であり、ま

<10 年間の推移>

項目		平成 15 年度		平成 24 年度
不登校率	小学校	3.4%	→	0.9%
	中学校	21.0%	→	6.5%
中学校卒業後の進学率		65.5%	→	81.9%

また、各学校での先生方や相談員をはじめとした多くの方々の指導・支援によるものと思います。しかし、それぞれの数値は、まだ日本人のその値と同程度までには至っていないというのも現実です。

そのような中、本手引きは、平成 19 年 3 月に発行された手引きの改訂版として作成しました。前回の手引き作成当時は、外国人児童生徒が毎年増え続け、さらに、市内東部地区への集中化に加えて市内全域への拡散化も進み始めていました。その後、リーマンショックの影響から外国人児童生徒数は一時期減少しましたが、ここ数年再び増加に転じてきております。しかし、国別の内容に注目すると、これまでの南米系に加え東南アジア系の子どもたちの増加が著しい状況になり、多国籍化が進んでいます。初版の手引き発刊からの年数経過とともに修正しなければいけない部分や、先に述べた時代の変遷に合わせた手引きの必要性からこのたび手引きの改訂発刊することとなりました。

今回の手引書が、先生方の日頃の指導に役立つとともに、豊橋市の外国人児童生徒教育支援の礎となり、外国人児童生徒が夢をもち充実した学校生活を送ることができるような学校教育となることを願っております。



平成 26 年 3 月

豊橋市小中学校外国人児童生徒教育推進委員会

委員長 池 崎 勇

目次

I 豊橋市の外国人児童生徒教育

外国人児童生徒教育の概要

- 1 外国人児童生徒教育のねらい・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 外国人児童生徒の支援体制・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 市教委の支援体制・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

II 受け入れに際して

新 1 年生を迎える

【小学校】

- 1 おおよその流れ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 入学手続き
 - (1) 就学时健康診断までに渡す書類・・・・・・・・ 4
 - (2) 就学手続きの返事・・・・・・・・ 4
- 3 受け入れ
 - (1) 就学时健康診断・・・・・・・・ 4
 - (2) 入学説明会・・・・・・・・ 5
 - (3) 入学式・・・・・・・・ 5

【中学校】

- 1 受け入れ
 - (1) 小学校との情報交換・・・・・・・・ 6
 - (2) 入学通知書・・・・・・・・ 6
 - (3) 入学説明会・・・・・・・・ 6

転編入児童生徒を迎える・・・・・・・・ 7

- 1 市役所での転編入手続き
 - (1) 編入手続き・・・・・・・・ 9
 - (2) 転入手続き・・・・・・・・ 10
 - (3) 市内間異動の場合・・・・・・・・ 10
- 2 学校での転編入手続きまでに・・・・・・・・ 10
- 3 学校での転編入手続き
 - (1) 説明を必要とすることがら・・・・・・・・ 11
 - (2) 転編入手続きにおける提出書類と確認事項・・・・・・・・ 14
 - (3) 初登校日の確認・・・・・・・・ 15
 - (4) 必要経費や集金方法・・・・・・・・ 15
- 4 初登校日
 - (1) 転編入児童生徒の紹介・・・・・・・・ 16
 - (2) 教室・・・・・・・・ 16
 - (3) 学校案内・・・・・・・・ 16
 - (4) 翌日の予定・・・・・・・・ 16
 - (5) 通学班・・・・・・・・ 16
- 5 受け入れ 1 週間以内
 - (1) 健康・・・・・・・・ 17
 - (2) 友だちづくり・・・・・・・・ 17
 - (3) 学校生活・・・・・・・・ 17
 - (4) 学習・・・・・・・・ 18
 - (5) 日本語指導・・・・・・・・ 18

6 受け入れ1ヶ月以内	
(1) 健康	19
(2) 学習	19
(3) 学校生活	20
<チェック表>	21

知っておきたい文化のちがい

1 名前	22
2 服装・アクセサリ	23
3 昼食・おやつ	24
4 学校・先生	25
5 教科指導	26
6 学校行事	26
7 コミュニケーションスタイル	26

Ⅲ 学校・学級経営

学校の受け入れ体制

1 国際教室がある学校	
(1) 学校での受け入れ体制	27
(2) 環境づくり	27
(3) 情報交換	27
2 国際教室がない学校	
(1) 管理職・外国人児童生徒教育担当者の役割	28
(2) 学級担任の役割	28
(3) 教育相談員の役割	28

健康管理に関して

1 保健関係	
(1) 翻訳文	29
(2) 転出時の書類	29
(3) 検査・健康診断	29
(4) 健康保険	29
(5) 医療券	29
(6) 結核定期外健診	29
2 予防接種	
(1) 母国での予防接種	31
(2) 市役所の担当課	31
(3) 予防接種を受けてない場合	31

家庭との連絡

1 学校のおたより	
(1) 翻訳を考える前に	32
(2) 既存資料の活用	32
(3) おたよりの翻訳	33
(4) 連絡帳の翻訳	33

2 保護者会・個人懇談会	
(1) 通訳の派遣	34
(2) 担当者がすべきこと	34
(3) 担任が留意すべきこと	35
(4) 保護者の不安に対する配慮	35

学習に関すること

1 宿題	
(1) 宿題の内容	36
(2) 宿題に取り組めない児童生徒には	36
2 中学校の定期テスト	
(1) テスト問題にふりがなをつける	37
(2) テストの受け方や解答方法のポイントを教える	37
(3) テスト問題を作ってみる	37

国際理解教育

1 教科、道徳、総合的な学習の時間を活用して(活動例)	
(1) 一つの国とのちがいやつながりに目を向けて	38
(2) 広く世界に目を向けて	38
(3) 小学校4年生「総合的な学習」での具体的な実践例	38
2 特別活動や学年・学校行事を通して(活動例)	
(1) 委員会活動主体の集会形式	39
(2) 学校行事から	39
(3) 小学校6年生「特別活動」での具体的な実践例	39

IV 日本語指導

日本語指導が必要な児童生徒

1 「日本語指導が必要な児童生徒」の定義	40
2 日本語指導の基準	40
3 新1年生の語彙調査	40
4 『外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント(DLA)』(文部科学省)	41

「特別の教育課程」を編成して実施する新制度

1 「特別の教育課程」の編成	
(1) 日本語の指導や支援方法	42
(2) 「特別の教育課程」を編成して指導を行う場合の要件	43
★特別の教育課程編成・実施計画	45
★個別の指導計画	47

取り出し指導の時間割(「特別の教育課程」の編成による指導)

1 指導計画を立てるまで	
(1) 前任者との引き継ぎ	51
(2) 日本語能力等の情報収集	51
(3) 取り出し指導の時間割作成	51

日本語指導の実際

- 1 日本語指導の5つのプログラムとコース設計…………… 53
- 2 日本語指導のプログラム
 - (1)「サバイバル日本語」プログラム…………… 53
 - (2)「日本語基礎」プログラム(文字・表記・語彙・文法)…………… 56
 - (3)「技能別日本語」プログラム(「聞く」「話す」「読む」「書く」活動)…………… 60
 - (4)「日本語と教科の統合学習」プログラム(JSLカリキュラム)…………… 61
 - (5)「教科の補習」プログラム…………… 65

にほんごリソースルーム

- 1 にほんごリソースルームとは…………… 66
- 2 蔵書について…………… 66
- 3 日本語指導に関する相談…………… 66

V 評価・進路

通知表と指導要録

- 1 評価について
 - (1) 教科の評価…………… 67
 - (2)「特別の教育課程」による日本語指導の評価…………… 67
 - (3) 保護者への説明…………… 67
- 2 通知表について
 - (1) 作成にあたって…………… 67
 - (2) 翻訳…………… 68
 - (3) 初期・中期の段階の児童生徒…………… 68
- 3 指導要録への記入…………… 68

外国人児童生徒のための進路指導

- 1 進学を意識した学習…………… 69
- 2 公立・私立高校への進学…………… 69
- 3 定時制高校への進学…………… 69
- 4 就職…………… 69

卒業後の進路に関する説明会

- 1 中学校での進路指導…………… 70
- 2 個人懇談会
 - (1) 予備知識のない保護者への対応…………… 71
 - (2) 市教委HP「外国人児童生徒教育資料」…………… 71
- 3 高校説明会…………… 71

高校・専門学校

- 1 外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜
 - (1) 出願資格概要…………… 72
 - (2) 出願の手続き…………… 72
 - (3) 入学者選抜試験…………… 72
 - (4) サポート体制…………… 73
 - (5) その他…………… 73

2 定時制高校	
(1) 豊橋市立豊橋高等学校 昼間部・夜間部	73
(2) 愛知県立豊橋工業高等学校 夜間部	74
(3) 近隣の定時制高校	74
3 専門学校等	
(1) 豊橋市立家政高等専修学校	74
(2) 東三河高等技術専門校	74
4 外国人学校	74

高校進学にかかる費用

1 諸費用	75
2 保護者の意識	75

就職指導

1 就職希望の理由	76
2 ハローワークを通じた就職	76
3 保護者を通して	76

VI さまざまな対応

発達障害児童生徒の相談

1 支援機関	
(1) にじの子相談室	77
(2) 子ども発達センター	77
(3) 東三河児童・障害者相談センター	78
2 教育相談員による通訳	78
3 母語の力と学習言語の習得	78

長期欠席・不登校

1 欠席理由の確認	80
2 欠席が3日以上続いたとき	80
3 学校内での連携	81
4 保護者への働きかけ	81

生徒指導

1 基本的な配慮	
(1) 身体的な接触を避ける	82
(2) 児童生徒間でのトラブルに際して	82
2 グループづくり	
(1) 早くなじむために	83
(2) 宗教上の配慮	83
3 宿泊行事	
(1) 入浴について	83
(2) 緊急連絡	83
4 外国人児童生徒教育担当者が配慮すべきこと	83

就学経験のない児童生徒への指導

1 児童生徒理解	84
2 保護者との連携	84
3 生活指導	85
4 学習指導	85

校区外通学

1 市教委での手続き	86
2 国際教室設置校を理由に申請する場合	86

就学辞退の手続き

1 就学辞退理由の確認	87
2 就学辞退届を書く前に	
(1) 国籍の確認	87
(2) 住民票の確認	87
3 手続きの手順	88

転出・帰国・一時帰国の手続き

1 市外への転出手続き	89
2 帰国手続き	89
3 一時帰国の場合	89
4 注意事項	90

在学証明書の発行

1 証明書の作成	91
2 公印認証の申請	91

